２０２６年１０月９日
京都信用金庫

ヤマト運輸株式会社と
企業の海外進出を支援するパートナーシップを締結しました
―海外進出の相談から物流までをワンストップで支援可能に―

コミュニティ・バンク京信（法人名：京都信用金庫、理事長：榊田 隆之、以下「当金庫」）は、ヤマト運輸株式会社（以下「ヤマト運輸」）と、当金庫取引先企業の海外展開および輸出事業を支援するパートナーシップを締結しましたので、お知らせいたします。

当金庫では、経営・市場環境の急速な変化等の要因により複雑化・高度化する地域企業の課題の解決に向けて、「コミュニティ・バンク京信グループ」が一体となって取り組む体制を構築しています。

2025 年 10 月には、そのような体制構築の一環として、地域企業の海外進出支援の専担部署「京信 World Link」を創設しており、今回のパートナーシップ締結は、同部署を中心とした企業支援をさらに加速させるものとなります。

本パートナーシップに基づき当金庫は、地域金融機関である当金庫が持つローカルネットワークと、ヤマト運輸が持つグローバルな物流ネットワークのシナジーを生み出すことで、地域企業の課題解決に取り組んでまいります。

記

１．締結の目的

当金庫が本店を置く京都、およびその周辺地域は、伝統工芸、芸術・ものづくり、食など、海外からも注目を集める魅力的な商材が多く生み出される、日本文化発信の中心地ともいえる場所です。

しかしながら、地元中小企業においては「海外に商機を見出したくてもノウハウがない」「海外現地市場の情報が手に入らない」といった声が多く聞かれ、地域企業の海外展開には一定の障壁が存在することも事実です。

そこで当金庫では、2025 年に創設した専担部署「京信 World Link」による多言語対応、商談会出展支援による海外市場とのコネクション創出等の支援を行ってきました。

今回のパートナーシップは、このような支援をさらに強化・具体化するために、「物流」という海外進出への「物理的障壁」を取り除くことを目的に締結するものです。

本パートナーシップにより当金庫取引先企業は、海外販路開拓から物流実務までの支援を一体的に利用できるようになります。

２．パートナーシップに基づく協力支援の内容

（１）輸出・海外物流のサポート

当金庫の取引先企業が抱える物流課題に対する、ヤマト運輸のグローバルネットワークを活用した最適な解決策の提案。

（２）展示会・イベントでの連携

展示会等の商談現場における、両者が連携した物流相談への対応

（３）グローバル案件の個別支援

当金庫の取引先企業に対する、ヤマト運輸の海外現地拠点と連携した具体的なアドバイスや実務支援



▲パートナーシップの締結にあたり、今後の連携についての意見交換・情報共有を行いました
左：コミュニティ・バンク京信（京都信用金庫）理事長 榊田 隆之
右：ヤマト運輸株式会社 常務執行役員 関西統括 松田 弘士 様

ヤマト運輸株式会社
常務執行役員 関西統括 松田 弘士 様 からのコメント
ヤマトグループは、世界 24 の国と地域に展開しているグローバルネットワークを活用して、多様な物流サービス・ソリューションを提供しています。「宅急便」にとどまらず、チャーター輸送やパレット輸送、ロジスティクス、フォワーディングなどワンストップで対応し、お客さまのビジネスにおけるあらゆるお困りごとを解決します。 そして、2050 年温室効果ガス自社排出実質ゼロなど、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進しています。 私たちは物流の枠組みを超えた戦略的パートナーとして、お客さまとともにサステナブルな未来を共創してまいります。

【ご参考：コミュニティ・バンク京信グループの課題解決体制】



以上